

大館の歴史散歩

郷土博物館の展示紹介②

歴史を語る織物

特徴です。

明治十四年九月十一日、明治天皇東北巡幸のとき、弁吉翁の植物試験所が小休所になり、そこで、この布でつくった座布団が天皇の休憩用に用いられたと、「明治天皇東北巡幸記念録」に記されています。日景家には、展示してある布が、その時の座布団生地だと伝えられています。

弁吉翁は糀内村の産業の振興に力を注いだ人で、機織りのほか、

酒造、養蚕、畜産、果樹、育苗などの事業を興しています。また、

日景学校（糀内小学校の前身）や

日景英学校を創設するなど、教育の普及、発展に努めた人物でもあります。

八八〇（明治十三年）、日景弁吉翁は糀内村に機業生徒養成所をつくりました。

村内の織子たちの技術向上と機織り機械の改良を目的とするもので、そこで織られたのが展示してある

ます。実は、この素朴な感じの織物には、郷土の重要な歴史が織り込まれています。明治十三年（一八八〇）、日景弁吉翁は糀内村

をループ状に織り込んでいるのが

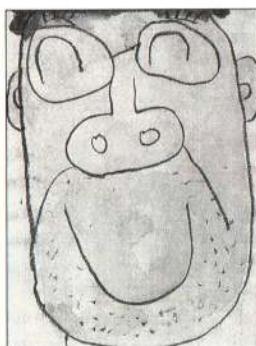
です。

この布の織り方は一般的な平織なのですが、経糸に綿糸を、緯糸に麻糸を使用し、さらに太い麻糸をループ状に織り込んでいるのが



糀内行在所と養蚕場や試験場
(養虫山人絵日記の一部)

大館郷土博物館



たはた ゆうへいくん
送り迎えをしてくれるんだ。
いつも一緒に楽しいよ。



ひらさわ さとしきん
プロレスごっこをしてくれる
けど、おじいちゃんは強いよ。

ちびっこギャラリー おじいちゃん

「大館市史」から

カツチヤ：平等、同じくらい
裏面・裏返し
ネヤンゴ：居眠り
マッコ：お年玉
ランブ：雷、雷鳴
カツチヤ：むけがら・ぬけがら
シキ：表
ガニキヨ：みせびらかすこと
サネユキ：さらさら結晶した雪、ざらめ雪

広報 おおだてがヒント

▽問題

① 軽自動車税は何月何日現在の所有者に課税される？

② 大館圏域産業祭の2日間の来場者は何人？

③ 来年の大館市消防出初め式はいつ？

④ 「これなあに？」の陶芸用の電気炉はどこにある？

⑤ 日景弁吉翁が機業生徒養成所をつくりたのは明治何年？

とや「広報おおだて」への意見や感想を余白にご記入ください。

12月24日(水)当日消印有効※全問正解者の中から抽選で5人のかたに、テレホンカード(秋田犬)を贈ります。

▽締め切り

12月23日(木)12月7日

③ 「少年H」を読んで

④ 56通 ⑤ 41件

▽11月16日号の答え

① 12月23日 ② 12月7日

③ 「少年H」を読んで

④ 56通 ⑤ 41件

▽11月16日号の当選者

工藤 武さん(有浦6丁目)
泉 和彦さん(大下町)
藤原 雪子さん(羽立)
滝澤 和子さん(大滝2区)
田村 恵夫さん(桜町)

応募総数73、全問正解者22

二井田保育所



いとう ゆうしきん
すもうとかブランコとかいいっぱい遊んでくれるから好き。

